

## 大阪労山「山の教室」

今年度は徐々に事務所で対面での講座を復活させていきます。また可能なものはリモートも併用していきます。事務所だけの座学、リモートのみ、事務所とリモート併用、実技の4種類になりますのでご注意ください。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。  
kyouikusoutai@osaka-rousan.com

### ◆今年度日程

日程	科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月12日(水)	春山の気象	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
4月18日(火)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	15
4月23日(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	15
4月25日(火)	パーティー論リーダー論 入門編	リモート併用	中川和道	三宅康文	¥500	—
5月9日(火)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月14日(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月20日(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月21日(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
6月13日(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
6月14日(水)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	20
6月20日(火)	夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	20
7月11日(火)	遭難事例研究(無雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
8月30日(水)	アルパ・インクライミングのための制動確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12
9月10日(日)	アルパ・インクライミングのための制動確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	¥1,000	12
10月3日(火)	パーティー論リーダー論 応用編	リモート併用	中川和道	三宅康文	¥500	—
11月11日(土)	地形図の読み方 スキルアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月12日(日)	地形図の読み方 スキルアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月14日(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月12日(火)	遭難事例研究(積雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月19日(火)	冬山の気象	リモート併用	高田和孝	山本賢治	¥500	—
1月16日(火)	山の病気予防	座学	中川和道	木村治朗	¥500	15

### ◆11月・12月の講座

#### ➤ 地形図の読み方(スキルアップ編)

日時: 11/11(土) 13:00~17:00(座学) 11/12(日) 9:00~15:00(実技)

場所: 11/11(座学) 連盟事務所 11/12(日) 近郊の里山

費用: 各講座 1,000円

申込: <https://ws.formzu.net/dist/S31296011/>



※座学と実技をセットで受講ください。〔片方のみの受講はできません〕

入門編を受講後、さらに読図のスキルアップを目指している方向けの講座です。道標が無くて、踏み跡が消えていても、自分の現在位置を把握しながら正確にルート維持できるようになることが目標です。今はGPSを利用してスマホでも登山中の現在位置が分かるアプリがありますが、地形図を読む力は予期せぬ事態に対処する上でも必須です。この講座では、周りの状況も判断しながらルートを考え、地形図とコンパスを使ってルートを維持する力を磨きます。座学は、土曜日の午後、途中休憩をはさみながら4時間ほどの予定です。次のような内容の学習を考えています。

- ・自分がいる現在地を判断するための方法を、いろいろなパターンの場合で考える。
- ・目的地までのルートを、周りの状況も把握しながら地形図上で考える。
- ・ルートを間違いやすい（道迷いしやすい）地点を、地形図上で読み取る。

◇申込みの一応の締め切り 10月26日（木）……下記の通り、座学の予習課題があるため。

\*座学では、事前にいくつかの課題について予習をしていただきます。座学当日の学習がより深まるようにするためです。予習ですと分からないところがあっても、何も気にする必要はありません。課題はメール添付または郵便でお送りします。

\*このスキルアップ編を受講できるのは、入門編（2016～2018年の単発講習会、2019年以降の「山の教室」の読図入門編を含む）の座学・実技を受講された方、または、同レベルの読図力をお持ちの方です。

\*入門編を受講された方を優先しますので、入門編を受講されていない方については、申し込んでいただいても仮受理となります。人数が定員を超える場合には、申し訳ありませんが受講できないことをご了解ください。

#### ➤ 遭難事例研究（積雪期入門編）座学

日時：11/14（火）19:30～21:00

場所：連盟事務所とリモート講座（Zoom）併用

費用：500円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S17646126/



他人の山岳遭難を自分の教訓にして、登山の安全性を飛躍的に向上させていきましょう。OWAFの仲間の事故や、他の山岳会の遭難の分析法と教訓の抽出の例をいくつか紹介します。当日はツリー分析という分析手法を紹介します（下図参照）。初めての方は、どんなものか、お気軽に、ぜひ見に来て下さい。

事務所では、ツエルトをかぶって猛吹雪から生還する実技演習を行いますので、ご期待してご参加下さい。

文献1、2を事前に読んでおくと講座が聞きやすいです。このツリー解析を会得できたら、次は実用コースにご参加下さい。

[文献1] 労山大阪、事故事例集『事故防止は仲間の知恵で』2021年発行。

2014-1（100P） 「場面の切り替えに失敗 アイゼンはずしたら転倒」

2013-1, 2（101P） 「ミトンが飛んだ 手に凍傷」 実習

2019-1（102P） 「目出し帽で 顔に凍傷」 実習

[文献2] 「春の爆弾低気圧」から「みろく山の会」の事故。羽根田治『山岳遭難の教訓』ヤマケイ新書2015年 に収録

➤ 遭難事例研究（積雪期実用編）座学

日時：12/12（火）19:30～21:00

場所：連盟事務所とリモート講座（Zoom）併用

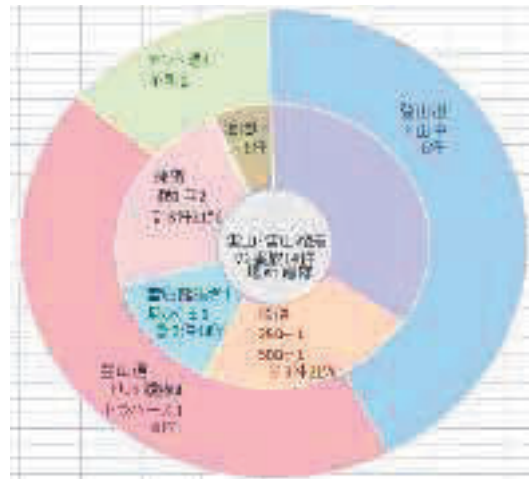
費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S71241983/（11 月から）



入門編に続いて、山の事故を分析するやりかた(ツリー解析)を学びます。円グラフのとおり、OWAF でも結構事故がおきています。

- OWAF の事故事例集『事故防止は仲間の知恵で』（2021 年発行）[文献 1]の 3-8.雪山・雪山縦走の事故、3-9.山スキーの事故から、
  - 2014-8「テントシューズで 250m 滑落、生還」 p.101
  - 2013-6「警察とのやりとりの中でスキー縦走が事故に」 p.108
 の分析をみんなで学びあいます。ツリー解析を学んだ人は作ってきてみて下さい。まだやったことがない人は、その場で学んで下さい。
- 2015 年 2 月 9 日 学習院大学山岳部阿弥陀岳事故の経過報告書[文献 2]。中川たちは 1 週間後に現場を訪れ、阿弥陀岳の一般登山道のこわさを実感しました。[文献 2]を会場で実際に読みながら、講師中川といっしょに、ツリー分析図を作りましょう。 ていねいに手ほどきしますので、初めての方もご参加下さい。ツリー分析の見本を下図に示します。  
 [文献 1]『事故防止は仲間の知恵で』、大阪府連、2021 年発行  
 [文献 2]野村仁・学習院輔仁会山岳部(協力)、インターネットで『学習院大学山岳部、阿弥陀岳遭難事故の概要』と検索し、ダウンロードして下さい。



➤ **冬山の気象 座学**

日時：12/19（火）19:30～21:00

場所：リモート講座（Zoom 使用）

費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S31216695/>（11 月より）



冬の雪山を安全かつ楽しいものにする重要な要素のひとつとして、気象条件があります。天気図などの一般に入手できる気象情報から、雪山での気象条件を事前に予測するための基礎的な知識を解説します。